

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月10日

上場会社名 株式会社 植木組 上場取引所 東
 コード番号 1867 URL <https://www.uekigumi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括部長 (氏名) 水島 和憲 TEL 0257-23-0660
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	9,788	4.1	△71	—	△26	—	△82	—
2022年3月期第1四半期	9,406	18.3	229	—	266	—	85	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △83百万円 (-%) 2022年3月期第1四半期 44百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△12.48	—
2022年3月期第1四半期	12.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	41,646	23,731	56.9
2022年3月期	43,632	24,176	55.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 23,682百万円 2022年3月期 24,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	0.00	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	9.1	2,150	△6.3	2,150	△9.5	1,450	0.6	219.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	6,873,528株	2022年3月期	6,873,528株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	255,936株	2022年3月期	255,936株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	6,617,592株	2022年3月期1Q	6,617,848株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営成績につきましては、建設事業における長期大型工事の施工が順調に進捗したことにより、売上高は97億88百万円（前年同四半期比4.1%増）となりました。

損益面につきましては、売上総利益9億3百万円（同21.8%減）、経常損失は26百万円（前年同四半期は経常利益2億66百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は82百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益85百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(建設事業)

建設事業におきましては、長期大型工事の施工が順調に進捗したことにより、売上高は87億88百万円（前年同四半期比2.9%増）となり、セグメント損失は69百万円（前年同四半期は、セグメント利益2億17百万円）となりました。

なお、建設事業では、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に偏る傾向があるため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が多くなるといった季節的変動があります。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、販売用不動産の売上増加により、売上高は2億71百万円（同55.7%増）となり、セグメント損失は9百万円（前年同四半期は、セグメント損失8百万円）となりました。

(建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、販売数量の増加により、売上高は1億23百万円（前年同四半期比13.2%増）となり、セグメント損失は11百万円（前年同四半期は、セグメント利益6百万円）となりました。

(その他)

その他の事業におきましては、ゴルフ場の運営事業において、来場者数が増加したことなどから、売上高は6億5百万円（前年同四半期比3.5%増）となり、セグメント利益は27百万円（同53.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の減少等により前連結会計年度末より19億86百万円減少し、416億46百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金等の減少等により、前連結会計年度末より15億41百万円減少し、179億14百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払等により、前連結会計年度末より4億44百万円減少し、237億31百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月12日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,313,395	5,365,862
受取手形・完成工事未収入金等	14,888,227	12,735,930
販売用不動産	168,482	85,470
商品	3,775	3,775
未成工事支出金等	3,569,291	4,146,678
材料貯蔵品	228,971	228,817
その他	1,561,860	2,071,409
貸倒引当金	△17,618	△16,298
流動資産合計	26,716,385	24,621,646
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	5,433,920	5,412,794
土地	7,429,783	7,469,321
その他(純額)	1,487,014	1,497,217
有形固定資産合計	14,350,718	14,379,333
無形固定資産		
のれん	—	75,560
その他	256,477	246,201
無形固定資産合計	256,477	321,761
投資その他の資産		
その他	2,309,014	2,323,491
投資その他の資産合計	2,309,014	2,323,491
固定資産合計	16,916,210	17,024,586
資産合計	43,632,596	41,646,233

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,823,482	9,900,640
短期借入金	2,172,328	808,665
未払法人税等	231,737	89,369
未成工事受入金	1,398,688	1,821,907
引当金		
賞与引当金	686,996	319,139
役員賞与引当金	25,791	—
完成工事補償引当金	32,336	33,320
工事損失引当金	63,071	46,326
その他	1,509,431	1,365,265
流動負債合計	15,943,860	14,384,635
固定負債		
社債	—	46,500
長期借入金	350,732	355,360
引当金		
役員退職慰労引当金	6,231	2,217
債務保証損失引当金	248,613	248,613
退職給付に係る負債	1,164,659	1,195,993
資産除去債務	223,984	224,400
その他	1,517,887	1,456,518
固定負債合計	3,512,108	3,529,603
負債合計	19,455,969	17,914,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,359,413
利益剰余金	13,711,471	13,269,729
自己株式	△166,082	△166,082
株主資本合計	24,220,473	23,778,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153,396	153,971
土地再評価差額金	△316,252	△316,252
退職給付に係る調整累計額	65,277	65,777
その他の包括利益累計額合計	△97,578	△96,503
非支配株主持分	53,731	49,766
純資産合計	24,176,627	23,731,994
負債純資産合計	43,632,596	41,646,233

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	9,406,773	9,788,798
売上原価	8,251,722	8,885,528
売上総利益	1,155,050	903,269
販売費及び一般管理費	926,044	975,268
営業利益又は営業損失(△)	229,006	△71,998
営業外収益		
受取利息	379	3
受取配当金	22,502	22,759
受取手数料	3,700	—
受取保険金	—	10,764
その他	17,042	19,208
営業外収益合計	43,624	52,736
営業外費用		
支払利息	6,455	6,265
その他	148	1,097
営業外費用合計	6,604	7,363
経常利益又は経常損失(△)	266,026	△26,625
特別利益		
固定資産売却益	909	6,758
特別利益合計	909	6,758
特別損失		
固定資産売却損	159	686
固定資産除却損	58,253	1,097
特別損失合計	58,412	1,783
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	208,523	△21,650
法人税等	124,874	62,503
四半期純利益又は四半期純損失(△)	83,648	△84,153
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,721	△1,565
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	85,370	△82,587

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	83,648	△84,153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,763	575
退職給付に係る調整額	1,635	499
その他の包括利益合計	△39,127	1,074
四半期包括利益	44,521	△83,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,242	△81,513
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,721	△1,565

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（未成工事支出金）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,538,034	174,124	109,237	8,821,397	585,376	9,406,773	—	9,406,773
セグメント間の内部売上高又は振替高	35,337	22,865	2,393	60,596	44,142	104,739	△104,739	—
計	8,573,372	196,990	111,631	8,881,993	629,519	9,511,513	△104,739	9,406,773
セグメント利益又はセグメント損失(△)	217,894	△8,792	6,386	215,487	17,943	233,431	△4,424	229,006

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△4,424千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,788,342	271,076	123,674	9,183,093	605,705	9,788,798	—	9,788,798
セグメント間の内部売上高又は振替高	621	21,920	2,483	25,025	48,367	73,392	△73,392	—
計	8,788,963	292,996	126,158	9,208,118	654,072	9,862,191	△73,392	9,788,798
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△69,078	△9,636	△11,585	△90,301	27,551	△62,749	△9,248	△71,998

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△9,248千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 補足情報

提出会社単独の建設事業の状況

(単位：百万円)

		前第1四半期累計期間 (2021.4.1～2021.6.30)				当第1四半期累計期間 (2022.4.1～2022.6.30)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 工 事 高	土木	1,569	976	2,545	25.7	1,052	1,758	2,811	36.1	265	10.4
	建築	2,809	4,553	7,362	74.3	373	4,594	4,968	63.9	△2,393	△32.5
	計	4,378	5,529	9,908	100.0	1,426	6,353	7,780	100.0	△2,128	△21.5
	構成比(%)	44.2	55.8	100.0		18.3	81.7	100.0			
完 成 工 事 高	土木	2,835	1,720	4,555	55.1	2,158	1,976	4,134	48.7	△420	△9.2
	建築	207	3,511	3,719	44.9	779	3,573	4,352	51.3	633	17.0
	計	3,042	5,232	8,274	100.0	2,937	5,549	8,487	100.0	212	2.6
	構成比(%)	36.8	63.2	100.0		34.6	65.4	100.0			
手 持 工 事 高	土木	14,550	6,957	21,507	52.0	13,451	7,282	20,734	53.1	△773	△3.6
	建築	5,919	13,969	19,888	48.0	4,007	14,307	18,314	46.9	△1,573	△7.9
	計	20,469	20,926	41,396	100.0	17,458	21,590	39,048	100.0	△2,347	△5.7
	構成比(%)	49.4	50.6	100.0		44.7	55.3	100.0			